

事例紹介

ふるさと雇用再生 特別基金事業 【子育て分野】

子育てに不安を抱えていながら必要な情報が不足している保護者などに対し、スーパーマーケットやショッピングモールなど日常生活に密着したサービスを提供する施設において気軽に立ち寄れる「子育てハーモニーひろば」を設置し幅広い子育て支援サービスを提供することで、子育てに対する保護者の不安感の軽減と、孤立化を防ぐ。

山梨県児童家庭課

事業概要

施設内に設置した子育てハーモニーひろばにおいて幅広い子育て支援サービスを複数提供することで、地域で子育てを行う保護者の育児支援を行う。

新たな
雇用創出数

13人

委託先

公募型プロポーザル方式により
選定した県内3事業者

事業開始

平成21年6月～

事業費

3,000万円
(平成21年度)

〔事業者〕

あんふあんねっと

(子育て支援団体)

〔実施場所〕

南アルプス市小笠原商店街(南アルプス市)

〔新規雇用〕

4名

〔事業者〕

こどもプロジェクト株式会社

(子育て支援サービス業)

〔実施場所〕

アピタ田富店2階(中央市)

〔新規雇用〕

4名



事業実施箇所

〔事業者〕

株式会社富士急百貨店

(商業ビル賃貸業・百貨小売業)

〔実施場所〕

富士急行線富士吉田駅ターミナルビルQ-STA3階(富士吉田市)

〔新規雇用〕

5名

「ハーモニーひろば」ではこんなことをしています！

こどもプロジェクト株式会社

【10月の主なイベント】

- ◎毎週金曜日(どなたでも)
「HAPPY★ハロウィン」・・・仮装DE親子撮影会、手型サービス など
- ◎毎週月曜日(どなたでも)
午前「ハーモニー★シアター」(紙芝居やパネルシアターなど)
午後「アート★ひろば」(積み木や粘土、折り紙など)
- ◎その他(定員制)
助産師さんとおしゃべり、臨床心理士さんとおしゃべり など



親子で夢中☆



「気軽に質問できる」と大好評！



雇用者の声

ママ＆ベイビーの笑顔が嬉しい♪楽しく仕事しています！

株式会社富士急百貨店

【10月の主なイベント】

- ◎ママのための体操教室(2回)・・・産後のゆるんだ体を引き締めます
 - ◎県政出張講座(2回)・・・パパの子育て講座など
 - ◎看護師(2回)・保育士(2回)による育児相談会
- ※他にも音楽遊び(2回)、英語遊び(2回)、ハンドマッサージ体験、絵本の読み聞かせの会、お誕生日会 など



体操でリフレッシュ♪



看護師による発達チェック



雇用者の声

大勢の方に喜んでいただき、とても嬉しいです。

あんふあんねっと

【10月の主なイベント】

- ◎ママセミナー:「食品添加物について」「秋色ネイルアート」、「おいしいお茶の入れかた」
- ◎ママの談話室:「どうする?幼稚園・保育園えらび」「かかりつけの小児科はどこですか?」
- ◎その他
親子工作「ハロウィンのお面を作っちゃおう!」
・ハロウィンパーティー「みんなで楽しくハロウィンパーティー!!」など



学習要素も満載のメニュー



救命講習セミナー(9月) 真剣そのもの！



雇用者の声

毎日の出会いにワクワク！ドキドキ！^^

今後の姿と課題

県内3箇所、各事業者の創意工夫のもと、幅広い子育て支援サービスが提供されています。新規雇用された方々も、保育士などの有資格者を中心に毎日ハーモニーひろばの運営に熱心に取り組んでいます。利用者からも好評ですので、基金事業終了後も雇用が継続され、地域の子育て支援拠点として育ててほしいと期待しています。

〔山梨県児童家庭課 子育て支援担当〕

とっても楽しいよ！



事例紹介

ふるさと雇用再生
特別基金事業
【子育て分野】



駒ヶ根市教育委員会
子ども課

厳しい財政状況の中、センターの設置ができたのは、ふるさと雇用再生特別基金事業の活用によるところが大きいです。
次世代育成支援交付金の対象である、「ファミリー・サポート・センター事業」の認定要件である会員数100人に向けて、一步を踏み出せました。

事業概要

地域の中で、相互に助け合う子育てを推進し、安心して子どもを育てられる環境づくりを推進するため、ファミリーサポートセンターを設置し、コーディネーターを1名配置する。

対象児童：小学校6年生まで

預かり時間：制限なし(宿泊を除く)

協力会員：約50名

利用会員：約30名

委託先

駒ヶ根市社会福祉協議会

新たな
雇用創出数

1人

事業費

約281万円(平成21年度)

事業の開始

平成21年4月～

コーディネーター
の業務
内容

- 児童の一時預かりを行う協力会員及びファミリーサポートセンターの利用会員の募集 及び登録管理
- 協力会員への事前研修
(10回コース、保健師などの専門家を講師として招いて行う)
- 託児のコーディネート(マッチング)
- 保険の手配
- 協力会員と利用会員の相互交流(実績：1回)

長野県



地域雇用失業情勢
(事業開始時点の有効求人倍率)

長野県 0.41倍
伊那管内 0.31倍

コーディネーター の声

- ・子育て中の皆さんから、様々な相談をいただく中で、新しく始まった事業でもあり、悩んだり、迷ったりしながら一生懸命働いています。
- ・困っている人の助けになれたときや利用者からお礼を言われたときなど、大きなやりがいを感じています。



今後の姿と課題

会員登録者をできるだけ増やし、利用会員のさまざまなニーズに応えられるセンターにしていくことが、当面の課題です。
そのためには、コーディネーターが孤立しないよう、スキルアップやバックアップ体制、支援の必要な会員がいた場合等の連携体制などを整備することが必要です。

